

東海

東海の景況は、輸出がやや弱含んだものの、公共工事が上向き、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、コンビニエンスストア販売やドラッグストア販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。住宅建築は、持家、分譲住宅が増加したものの、貸家が減少するなど、足許減少。設備投資は、大型投資がみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、国、県が減少したものの、独立行政法人等、市町村が増加するなど、上向き。輸出は、石油製品、原動機が増加したものの、プラスチック、輸送用機器が減少するなど、やや弱含み。

生産活動は、化学、情報通信機械が減少したものの、一般機械、電気機械が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、宿泊客が増加するなど、上向き。雇用は、新規求人数が増加し、有効求人倍率が上昇するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								